

カリキュラム

スポーツを人文・社会・自然科学の多角的視点から理解し、自らの興味・関心や卒業後の進路に応じて段階的に学びます。また、学生一人ひとりのキャリア形成を支援するために1年次から3年次まで「キャリア形成科目」を体系的に配置し、主体的な職業選択と高い就業意識の育成を図っています。

※赤字文字は必修科目

基礎教育科目

基礎 教育科目	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基盤能力形成科目	基礎ゼミナール 情報処理基礎Ⅰ コミュニケーションと音声表現 教養講座A 教養講座C 高大連携プロジェクトA 高大連携プロジェクトB		情報処理基礎Ⅱ 防災・減災と生活(磐田市) コミュニケーションと文章表現 教養講座B					
外国語科目	英語Ⅰ 中国語Ⅰ	英語Ⅱ 中国語Ⅱ	英語Ⅲ 中国語Ⅲ 英会話Ⅰ	英語Ⅳ 中国語Ⅳ 英会話Ⅱ				
教養科目	コミュニケーション英語							
	海外研修							
教養科目	心理学 文学 日本国憲法	化学 産業史 社会学	数学 社会実践講座A	環境学 言語学 法学	経済学 物理学 生命科学	情報科学 社会実践講座B 特別共同講義		
体育実技科目	スポーツA		スポーツB					
キャリア形成科目			キャリアデザイン概論A インターンシップA インターンシップB	キャリアデザイン概論B	キャリアデザイン講座Ⅰ	キャリアデザイン講座Ⅱ	キャリアデザイン講座Ⅲ	

授業等で使用する施設例



スポーツ科学研究室



ダンス場



トレーニングルーム



柔道場



大講義室

專門 教育科目

専門教育科目	前期		後期		前期		後期		前期		後期					
	導入科目				基幹科目		発展科目Ⅰ		発展科目Ⅱ				発展科目Ⅲ			
	社会の課題とスポーツ科学の関連を広い視野から学ぶ				スポーツ科学の基礎的知識を幅広く身につける		キャリア形成の方向性に必要となるスポーツ科学の基礎的な理論を学ぶ		卒業後の職域を想定した3つの履修モデルで目的に応じた専門的知識を高める				実社会でスポーツ科学の知識・技能を活用する実践力を身につける			
導入科目 基幹科目 発展科目	スポーツ科学入門 スポーツと教育 ライフステージ運動論 からだ気づき		トレーニング科学 体力学概論 ストレスと健康の科学 スポーツ文化論		教育原理 健康情報学		運動生理学 スポーツ文化史 スポーツバイオメカニクス 子どもスポーツ論 体育原理		運動方法学 スポーツ心理学 スポーツ医学 公衆衛生学		女性とスポーツ 体育測定法 機能解剖学 スポーツ栄養学 ヘルスプロモーション概論		生理心理学 学校保健 武道論 レクリエーション論 スポーツ経営管理論			
						保健体育科教育法Ⅰ		保健体育科教育法Ⅱ		保健体育科教育法Ⅲ		保健体育科教育法Ⅳ				
実技科目						水泳 球技（バスケットボール） 武道（柔道）		体づくり運動 陸上競技 ダンス		器械運動 球技（サッカー）		球技（テニス） 球技（バレーボール）		野外活動実習		
特殊研究科目						専門演習A 専門演習C		専門演習B 専門演習D		専門ゼミナールⅠ		専門ゼミナールⅡ		卒業研究		
教職関連科目	教職入門（教師論） 教育社会学		特別支援教育総論 道徳教育			教育課程と方法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		教育の方法と技術		教育心理学 生徒指導 教育相談		進路指導		教育実習Ⅰ	教育実習Ⅱ	教職実践演習（中・高）
												事前事後指導				